

2014年度

“人権”を総合的に学べる国内有数の講座

部落解放・人権 大学講座

出会い

発見

感動



学習者こそが主人公

被差別当事者との出会い

充実の講師陣・サポート体制

開講40周年。392団体、4,960人の受講実績

受講料

248,400円 (消費税含む)

※2014年度は2期開講です。

※実施日数は各期26日間、定員は各期約50人です。

第107期

2014年

5月22日(木)

2014年

12月9日(火)

第108期

2014年

9月4日(木)

2015年

3月5日(木)

●主催：一般社団法人 部落解放・人権研究所

●協力：部落解放・人権大学講座運営委員会

「部落解放・人権大学講座」とは

日本特有の差別事象である部落問題を軸に、様々な人権課題や人権啓発の方法論などを学ぶ講座です。講義形式だけでなく、「差別とは何か」を少人数で語り合うプログラムや、ワークショップ(参加型学習)、フィールドワークなど、多彩な学習方法を取り入れています。企業、行政、教育、宗教団体、市民団体など、受講生間の異業種交流が視野を広げ、学びをさらに深めます。



知識

個別の差別や人権についての具体的な現状や課題、法制度などの学びに留まらず、他の問題状況にも転用・適用可能な「普遍的なもの」の見方・概念としての知を育みます。

態度

多彩な受講生一人ひとりの価値観やアイデンティティを尊重した学びの場で、個人が力を発揮できる公正な環境づくりを推進する姿勢を育てます。

人権の知識・態度・スキルを育み、課題に対応する行動力を培います。

スキル

人権・差別についての話し合いや、レポート作成を通して、発信力を養います。また、プログラムに盛り込んだ多様な学習手法が、研修担当者としての企画力を養います。



修了生の声

仕事にも個人的にも貴重な経験

受講のきっかけは会社の人権担当者となったことでした。週1日の参加は、業務との兼ね合いもあり大変でしたが、仕事へのプラスになり、一個人としても本当に貴重な半年間であったと思います。昼も夜も仲間と話し合いながら自分を見つめ直すことができ、中途半端な知識しかなかった差別問題について、いろんな角度からしっかり学ぶことができました。その経験と当時の仲間との出会いを大切にしています。



第102期

NTTビジネスアソシエ西日本

異業種の方々との対話が刺激に

人権問題について多種多様な職業の方々と活発な対話をし、その問答にいつも気づきがありました。自己啓発学習を経て、深まる仲間とのわけ隔てのない対話からも刺激を受け、人権について学びを深めていくことができました。今後の人権問題を学ぶ基礎を築けた大学です。様々な人権問題を解りやすく説いて頂いた講師陣の方々や受講生を支えてくれた事務局に感謝しています。



第104期

門真市

差別を許さない心を見つける

解放大学で学ぶ中から、多くの発見を経験されることと思います。私の場合は自身の中に隠れていた心、行動する勇気に気づき、人権課題を受講し考える中から自分が少しずつ変わっていく体験をさせていただきました。差別を許さない心を見つけることこそ、実は本当に豊かな社会を築くために最も基本になると、この講座を受講して確信しました。送り出していただいた方々に感謝しています。



第103期

柏原市

たくさんの気づきを行動に

さまざまな人権テーマを身近なこととして学ぶことができました。グループ討議では、本音で話せる雰囲気の中、メンバーの経験や考えにハッとさせられることや、テーマの深刻さに皆で黙って考え込むこともありました。こうした話し合いの場は、自分自身と向き合って逃げずに考える貴重な機会となり、異なる立場に思いを馳せる訓練にもなりました。これらの気づきを行動に繋げたいと思います。



第105期

住友電気工業(株)

2014年度 部落解放・人権大学講座 プログラム

- やむを得ない事情により日程・テーマを変更することがあります。
- 講座テーマはプログラム設定時の仮題です。

回	第107期	第108期	9:30~17:30		
1	5/22(木)	9/ 4(木)	9:45~ 開講式 オリエンテーション プレテスト	14:15~ 多様性教育I 出合いのワークショップ	事務連絡
			9:30~12:30	13:30~16:30	16:40~17:30
2	5/27(火)	9/ 8(月)	私にとっての人権~人権教育を通じて考える	身近な差別・人権問題を考えるワークショップ	グループふりかえり 事務連絡
3	6/ 3(火)	9/11(木)	私たちと部落問題~企業の立場から	私たちと部落問題~社会システム変革のヒント	グループふりかえり 事務連絡
4	6/11(水)	9/19(金)	107期:部落問題は今~現実把握からはじまる取り組み 108期: 同和・人権行政の歩みと課題	部落の歴史 I	グループふりかえり 事務連絡
5	6/17(火)	9/26(金)	部落の歴史 II	被差別部落地域フィールドワーク (大阪府内)	
6	6/26(木)	10/ 2(木)	107期: 同和・人権行政の歩みと課題 108期: 部落問題は今~現実把握からはじまる取り組み	多様性教育II 自己啓発学習に向けたワークショップ	自己啓発学習説明 事務連絡
7	7/ 1(火)	10/ 8(水)	自己啓発学習セッション I		
8	7/ 2(水)	10/ 9(木)	自己啓発学習セッション I		
9	7/ 8(火)	10/16(木)	セッションII		
10	7/15(火)	10/23(木)	セッションII		
11	7/23(水)	10/30(木)	セッションIII		
12	7/29(火)	11/ 6(木)	セッションIV		
13	8/ 5(火)	11/13(木)	最終日 (冊子完成・今後に向けて・自由課題研究レポート作成にむけて)		
			9:30~11:00	13:00~17:30	
14	8/26(火)	11/20(木)	部落の歴史III	大阪人権博物館の見学と浪速地域現地研修	
			9:30~12:30	13:30~16:30	16:40~17:30
15	9/ 2(火)	11/27(木)	部落問題の学びを踏まえて	人権と福祉のまちづくり	グループふりかえり 事務連絡
16	9/ 9(火)	12/ 4(木)	同和教育の今日的意義	部落解放と国際連帯	グループふりかえり 事務連絡
17	9/17(水)	2015年 1/ 7(水)	107期: ジェンダーと人権 108期: 障害者の人権	107期: アイヌ民族の人権【聴講可能】 108期: セクシュアルマイノリティの人権	グループふりかえり 事務連絡
18	9/25(木)	1/15(木)	107期: 障害者の人権 108期: 子どもの権利	107期: HIV/AIDSと人権【聴講可能】 108期: ハンセン病問題と人権【聴講可能】	グループふりかえり 事務連絡
19	9/30(火)	1/20(火)	在日韓国・朝鮮人の人権	107期: セクシュアル・マイノリティの人権 108期: 日本で暮らす外国人の人権【聴講可能】	グループふりかえり 事務連絡
			9:30~12:00	13:00~16:30	16:40~17:30
20	10/15(水)	2014年 12/16(火)	人権の視点からみた労働問題	野宿労働者の人権/沖縄出身者の歴史と人権(フィールドワーク)	
21	10/28(火)	2015年 1/29(木)	報道と人権	人権相談のあり方~セクハラ・パワハラを視野に~	グループふりかえり 事務連絡
22	11/ 5(水)	2/ 5(木)	司法と人権~狭山事件を踏まえて~	自由課題研究レポート中間発表	
23	11/11(火)	2/12(木)	人権啓発と成人教育	職場における人権研修	ポストテスト 事務連絡
24	11/18(火)	2/19(木)	被差別部落地域フィールドワーク (大阪府内)		
25	12/ 1(月)	2/23(月)	多様性教育ワークショップIII 学びを今後にかすために	自由課題研究レポート発表	
26	12/ 9(火)	3/ 5(木)	21世紀における人権の課題	記念講演 修了の気持	

※【聴講可能】・・・解放大学講座修了生を対象とする聴講可能な講座
 ※108期の第20回目は、プログラムの順序を変更して、12月16日(火)に実施します。

自己啓発学習 自由課題研究レポート フィールドワーク

本講座では、学習者の「主体的な学び」を促すため、以下の2つのプログラムを設けています。

自己啓発学習

「自己啓発学習」は、受講生一人ひとりの中にある部落問題への認識や、差別・被差別体験を見つめ直し、部落問題や人権問題を自らの問題として捉え直すことを目的としています。経験豊かな助言者と共に、少人数のグループでの話し合いを行います。

自由課題研究レポート

受講期間の後半には、部落問題・人権問題に関するテーマを自由に設定していただき、レポートを執筆いただきます。専門的な知識をより深め、人権研修のリーダーとして自らの考えを他者に的確に伝える発信力を身につけます。

私たちも推薦します



竹山 修身
堺市長



佐藤 茂雄
大阪商工会議所会頭



組坂 繁之
部落解放同盟中央本部
執行委員長



横田 洋三
公益財団法人
人権教育啓発推進
センター理事長



中澤 勇夫
公益社団法人
全国人権教育研究協議会
代表理事



武者小路 公秀
一般財団法人
アジア・太平洋人権情報
センター会長

(2014年2月現在)

講師

- 朝治 武 公益財団法人 大阪人権博物館 館長
- 芦田 武雄 第26期部落解放・人権大学講座修了生
- 新崎 国広 大阪教育大学准教授
- 李 美葉 NPO法人 多民族共生人権教育センター理事
- 上杉 孝實 京都大学名誉教授
- 大北規句雄 福祉運動みどりの風事務局長
- 大西 英雄 おとなの学び研究会
- 奥田 均 近畿大学人権問題研究所教授・部落解放・人権研究所代表理事
- 姜 博久 障害者自立生活センター・スクラム
- 北口 末広 部落解放同盟大阪府連合会執行委員長、近畿大学教授
- 北野真由美 NPO法人 えんばわめんと堺
- 組坂 繁之 部落解放同盟中央本部執行委員長
- 栗本 敦子 Facilitator's LABO <えふらぼ>
- 桑野 里美 セクハラ・パワハラ防止コンサルタント、
ビジネス・パートナー・オフィス KUWANO 代表
- 桜井智恵子 川西市子どもの人権オンブズパーソン、大阪大谷大学教授
- 出口真紀子 上智大学准教授
- 寺木 伸明 桃山学院大学国際教養学部特任教授
- 土肥いつき セクシュアルマイノリティ教職員ネットワーク
- 友永 健三 部落解放・人権研究所名誉理事
- 中北龍太郎 大阪弁護士会、狭山事件再審弁護団事務局長
- 中山 久夫 クラシエ・ホールディングス(株)
- 成山 治彦 大阪人権博物館 理事長
- 西田 芳正 大阪府立大学教授
- 朴 一 大阪市立大学大学院教授
- 花井 十伍 大阪 HIV 薬害訴訟原告団代表、
ネットワーク医療と人権 (MERS) 理事

- 原田 恵子 ハンセン病回復者支援センター
- 早崎 直美 RINK (すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク) 事務局長
- 平川 宗信 中京大学法学部教授・大学院法科研究科長、
報道被害者支援ネットワーク東海代表
- 平沢 安政 大阪大学大学院人間科学研究科教授
- 福原 宏幸 大阪市立大学教授
- 藤戸ひろ子 ミナミナの会代表
- 松田 士朗 放送倫理・番組向上機構 (BPO) 元統括調査役、
関西マスコミ倫理懇談会顧問
- 宮良 正吉 ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会
- 村井 茂 一般財団法人 大阪府人権協会理事長
- 渡辺 俊雄 全国部落研究会 運営委員
- 渡邊 実 「浪速部落の歴史」編纂委員会事務局長

(敬称略 50音順 2014年2月現在)

協力

- 公益財団法人 大阪人権博物館
部落解放同盟大阪府連合会浪速支部
NPO法人 ヒューマン・ライツ・アドバンス・堺
NPO法人 釜ヶ崎支援機構
関西沖縄文庫

充実の講師陣

長年、人権確立のために各分野の第一線で活躍されている方々を講師に迎え、最新の人権状況について学びます。
知識や理論だけでなく、被差別当事者の体験談など、具体的な現実から学ぶことによって、人権問題に対応する力を養います。

日程

※随時、ご予約を受け付けております。ご希望の期はお早めにご連絡ください。(先着順)

第107期

2014年 5月22日(木) ▶ 2014年 12月9日(火)

受講申込締切日 2014年5月7日(水)

第108期

2014年 9月4日(木) ▶ 2015年 3月5日(水)

受講申込締切日 2014年8月18日(月)

- 実日数は、各期とも26日間です。
- 時間帯は、原則として
午前9:30~午後5:30です。
- 定員 各期約50人

受講料

248,400円(消費税込) ※宿泊研修費、教材費を含みます。

受講決定後、開講日までにお振り込みください。

※厚生労働省の制度で、
キャリア形成促進助成金があります。
制度の詳細については、各都道府県の労働局にお問い合わせ下さい。

受講料振込先

りそな銀行 桜川支店
普通預金 口座番号 0487613
口座名義 一般社団法人部落解放・人権研究所
代表理事 奥田 均(オクダヒトシ)
※口座名義が今回より変更されています。

受講の手続き

- ①各期、申込締切日までに、「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「作文」(右ページ参照)を添えて、下記の申込先までお送りください。
- ②受講申込書受付後、書類審査の上、受講決定通知・請求書等をお送りします。
- ③申込受付は、**先着順**とし、各期とも年間を通じて随時受け付けています。
- ④受講される方が職場で確定していない段階でも、定員内で予約を受け付けています。

申込先・予約受付

(一社)部落解放・人権研究所 啓発企画部 部落解放・人権大学講座 事務局
〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8階 TEL 06-6581-8596 FAX 06-6581-8540
E-mail : kaidai@blhrri.org

主会場

AIAI おおさか (HRCビル)

〒552-0001
大阪市港区波除 4-1-37
HRCビル

- JR大阪環状線「弁天町」駅北口
または
- 地下鉄中央線「弁天町」駅④番出口
から徒歩約10分

※有料駐車場はありますが、なるべく公共の交通機関をお使い下さい。



交通案内



申込方法

「受講申込書」に必要事項をご記入の上、**作文**（詳細下記）を添付して、申込締切日までに講座事務局へお送りください。※申込書はお手数ですがキリトリ線に沿って切ってお送り下さい。

受講申込
締切日

第**107**期 2014年**5月7日**水

第**108**期 2014年**8月18日**日

● 添付する作文について

本講座受講への意識づけのために、事前にご執筆いただくものです。以下の3点について1,200字程度にまとめて、「受講申込書」と合わせて、お送りください（書式自由）。

- ・ 受講の動機や抱負
- ・ 現在の業務と人権の関わり
- ・ 部落問題や差別に関する経験や見聞きしたこと など

職場からの参加にあたって

① 人選について

本講座は、部落問題をはじめとする人権問題の解決に取り組むリーダー養成を目的としています。したがって、できるだけ以下のいずれかの条件を満たす方にご参加いただくことをお勧めします。

1. 部落問題や人権問題に関して学習意欲のある方
2. 部落問題や人権問題に関わる具体的な業務や役割をもった方

② 修了の要件について

以下の三点を修了要件としますので、受講される方に、事前にお伝えください。業務の都合等で要件を満たせない場合は、事務局にご相談ください。

1. **講座への8割以上の出席**（全日程の出席が原則です。やむを得ず欠席された場合は、講義録音による補講ができます。ただし、自己啓発学習は補講が行えませんので必ずご出席ください。）
2. **自己啓発学習の修了**（原則全7日間の出席と、レポートの提出が必要です。）
3. **自由課題研究レポートの提出**（講座期間中の指定する期日までに提出してください。）

参加の目的 ※所属長が記入してください。

所属長名 _____

欠席について ※どうしても出席できない日時がある場合、事前にお知らせください。

日時 年 月 日 () : ~ :

理由

2014年度

部落解放・人権大学講座 受講申込書

名 前		性 別	年 代
ふりがな			代 前半 後半
		※性別(自認)と年代は、班分けの際の参考にさせていただきます。	
連 絡 先			
1. 所 属 ※部・課・係名までお書きください。			
〒			
TEL		FAX	
E-mail			
2. 緊急連絡先 (任 意) 携帯電話など			

受講関係書類送付先	
〒	※ 受講決定通知、請求書などの送付先が上記「連絡先」と異なる場合(ご担当窓口・部局など)は記入してください。
	ご担当者名
TEL	FAX
希望する期	※(第1希望)(第2希望)をご記入下さい。 第107期() / 第108期()

事務局使用欄

受付番号	受付日	受付者
	/	

※ ご記入いただきました個人情報は、講座の運営・修了後の研修等の目的以外には使用いたしません。

※ 今回、ご記入いただきました内容に変更が生じた場合には、お手数ですが、

講座事務局 TEL:06(6581)8596 FAX:06(6581)8540 E-mail:kaidai@blhrrri.org

までご連絡ください。

職場からの参加の場合は、
裏面もご記入ください。

(一社)部落解放・人権研究所

部落解放・人権大学講座事務局

TEL06(6581)8596 FAX 06(6581)8540

〒552-0001

大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル 8階

E-mail kaidai@blhri.org URL http://blhri.org

部落解放・人権大学講座運営委員会

部落解放・人権大学講座運営委員会は、大阪府、大阪市、堺市をはじめとした大阪府内の自治体や、人権教育関係組織、大阪同和・人権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議など、各界で人権問題に取り組む団体で構成され、本講座の企画・運営にご協力いただいております。

●これまで受講生が参加された組織

- 大阪府 大阪市 堺市 豊中市 池田市 箕面市 吹田市 高槻市 茨木市 摂津市 守口市 枚方市 寝屋川市 大東市 門真市 四條畷市 交野市 東大阪市 八尾市 松原市 柏原市 富田林市 河内長野市 羽曳野市 藤井寺市 大阪狭山市 泉大津市 和泉市 高石市 岸和田市 貝塚市 泉佐野市 泉南市 阪南市 能勢町 豊能町 島本町 太子町 河南町 千早赤阪村 忠岡町 熊取町 田尻町 岬町 福知山市 尼崎市 宝塚市 加古川市 市川町 奈良市 宇陀市 曾爾村 御代田町 三重県 四日市市 鈴鹿市 松阪市 鳥羽市 名張市 伊賀市 桑名市 津市 野洲市 東近江市 草津市 和歌山市 米子市 大阪の部落史編纂委員会 反差別国際運動日本委員会 部落解放同盟愛媛県連合会 部落解放同盟大阪府連合会 部落解放同盟中央本部 部落解放同盟奈良県連合会 部落解放同盟兵庫県連合会 カトリック正義と平和協議会 カトリック中央協議会 カトリック東京大司教区部落問題委員会 浄土真宗本願寺派 真宗大谷派 西山浄土宗 世界救世教 曹洞宗 天理教 日本基督教団 日本聖公会 和宗総本山四天王寺 泉佐野市人権を守る会 大阪市人権教育研究協議会 大阪市人権啓発推進協議会 大阪市立高等学校人権教育研究会 大阪市立住吉人権文化センター 大阪府私立学校人権教育研究会 大阪府人権教育研究協議会 大阪府人権福祉施設連絡協議会 大阪府信用農業協同組合連合会 大阪府専修学校各種学校連合会 人権教育推進協議会 大阪府地域支援人権金融公社 大阪府福祉人権推進センター 大阪府立学校人権教育研究会 岸和田市人権啓発推進協議会 堺市人権教育推進協議会 堺市農業協同組合 JAグループ大阪人権推進連絡会 人権啓発推進大阪協議会 全国共済農業共同組合連合会 中小企業連合会 日本労働組合総連合会 大阪府連合会 全国農業協同組合連合会 東大阪市人権啓発協議会 枚方郵便局部落解放研究会 部落解放大阪府企業連合会 NPO法人暴力防止情報スペース・APIS (財)大阪府人権協会 (社)甲賀・湖南人権センター (財)高速道路交流推進財団 (財)新日本宗教団体連合会 (財)聖バルナバ病院 (社)大阪市人権協会 (財)とよなか人権文化まちづくり協会 (社)日本水道協会 (財)反差別・人権研究所みえ (社)ひょうご部落解放・人権研究所 (社)部落解放・人権研究所 (社福)大阪市社会福祉協議会 (社福)大阪府社会福祉協議会 (社福)若江学院 (社)和歌山人権研究所 (学)エール学園 (学)大阪国学院 (学)大阪産業大学 (学)大阪歯科大学 (学)城南学園 (学)追手門学院大手前高等学校 (学)関西情報工学院専門学校 (学)関西大学 (学)享栄学園 (学)近畿大学 (学)四天王寺学園 (学)塚本学院 (医)寺西報恩会長吉総合病院 (医)南大阪病院 (医)渡辺第二病院 独立行政法人雇用・能力開発機構 (株)IHI アイシン精機(株) アイワ(株) (株)あおぞら銀行 朝日生命保険(相) 安治川鉄工(株) 味の素(株) アステラス製薬(株) (株)アライドテック (株)イオン (株)イオンディライト(株) (株)イオンリテール(株) 石塚硝子(株) イズミヤ(株) イトキン(株) 稲畑産業(株) (株)IMAGICA 宇部興産(株) エクソンモービル(有) SEIビジネスクリエイツ(株) (株)SEIプロスタッフ NECシステムテクノロジー(株) NECセミコンダクターズ関西(株) NECライティング(株) NTN(株) (株)NTTドコモ中国 (株)NTTドコモ東海 (株)NTT西日本-関西 N T T西日本-みやこ (株)エヌ・ティ・ティネオメイト関西 (株)NTTビジネスアソシエ関西 近江鉄道(株) 大磯産業(株) オーウエル(株) 大内新興化学工業(株) (株)大倉 大倉運輸産業(株) 大阪ガス(株) 大阪協栄信用組合 大阪石油化学(株) (株)大津コーポレーション オムロン(株) オリエンタル酵母工業(株) カネボウ化粧品 カネボウ化粧品販売(株) カネヨウ(株) (株)関西アーバン銀行 関西国際空港(株) 関西ペイント(株) 関西電力(株) 菊正宗酒造(株) KISCO(株) キッコーマン食品(株) 共栄火災海上保険(相) キリンビールマーケティング(株) (株)近畿大阪銀行 近畿工業(株) 近畿日本鉄道(株) (株)近鉄百貨店 (株)きんでん (株)クボタ クラシエホールディングス(株) クラボウ(株) (株)クラヤ三星堂 栗田工業(株) 栗本商事(株) (株)栗本鐵工所 グンゼ(株) (株)群馬銀行 (株)ケイ・オプティコム 京阪電気鉄道(株) 興和(株) コカ・コーラウエスト(株) 国際警備保障(株) コスモ警備保障(株) コスモ建物管理(株) 小林製薬(株) (株)ザイマックスビルマネジメント 佐藤工業(株) (株)澤田商工 山九(株) 産業振興(株) サンスター(株) 参天製薬(株) サントリーホールディングス(株) 三洋電機(株) (株)ジェイアール西日本交通サービス (株)ジェイアール西日本ホテル開発 JFEスチール(株) JFE継手(株) (株)ジェイテクト 塩野義製薬(株) (株)滋賀銀行 (株)資生堂 (株)資生堂販売(株) 清水建設(株) ZIPANG(株) シャープ(株) シャープマニュファクチャリングシステム(株) 蛇の目ミシン工業(株) (株)ジョイックス (株)商工組合中央金庫 (株)商船三井 昭和シェル石油(株) 信越化学工業(株) 新聞西エアポートサービス(株) 新協和産業(株) 新星不動産(株) 新内外綿(株) 新日本石油(株) 大阪国際石油精製(株) 住電電業(株) 住金機工(株) 住友金属工業(株) 住友金属物流(株) 住友商事(株) 住友信託銀行(株) 住友精密工業(株) 住友生命保険(相) 住友電気工業(株) 住友電工ハードメタル(株) 住友電設(株) (株)清文社 積水ハウス(株) 摂津水都信用金庫 (株)銭高組 全日本空輸(株) 双日(株) 象印マホービン(株) (株)損害保険ジャパン (株)ダイエー ダイキン工業(株) (株)第三銀行 大成建設(株) 大同工業(株) 大同生命保険(株) 大都美装(株) ダイハツ工業(株) 太平洋セメント(株) (株)大和証券グループ本社 大和ハウス工業(株) (株)竹中工務店 田辺総合サービス(株) 田辺三菱製薬(株) (株)チトセ (株)ツバキエマソン テルウェル西日本(株) テレビ大阪(株) (株)デンソー (株)電通 東海カーボン(株) 東海染工(株) 東海旅客鉄道(株) 東急リパブル(株) 東京海上日動火災保険(株) 東洋紡インテリア(株) 東レ(株) ドコモサービス関西(株) トヨタ自動車(株) (株)豊田自動織機 トヨタ車体(株) 西日本高速道路(株) (株)西日本シティ銀行 西日本電信電話(株) 西日本旅客鉄道(株) (株)日建設計 日産大阪販売(株) 日新製糖(株) (株)日清製粉グループ本社 あいおいニッセイ同和損害保険(株) ニッセイ・ビジネス・サービス(株) 日鐵住金溶接工業(株) 日東カストディアル・サービス(株) 日東電工(株) 日東紡績(株) (株)日住サービス (株)日本アクセス 日本インシュアランスサービス(株) 日本興亜損害保険(株) 日本GE(株) (株)日本システムディベロップメント 日本生命保険(相) 日本タクシー(株) 日本たばこ産業(株) 日の出証券(株) 日本電気硝子(株) 日本山村硝子(株) 日本輸送機(株) (株)日本旅行 (株)ニュージエック (株)ネクステージ関西 (株)ノビア (株)ノザワ (株)ノリタケカンパニーリミテド (株)間組 パナソニック コンシューマー マーケティング(株) 阪急電鉄(株) 阪神高速道路(株) 阪神電気鉄道(株) (株)ピケンテクノ (株)日立製作所 (株)広島銀行 (株)びわこ銀行 (株)福井銀行 (株)福井製作所 富士火災海上保険(株) 富士生命保険(株) (株)フジソク (株)不動テトラ (株)平和堂 ペガサスミシン製造(株) ぼぷり新聞社 (株)マイカル マスミューチュアル生命保険株式会社 (株)松井製作所 松尾電機(株) パナソニック(株) パナソニック電工(株) パナソニックエレクトロニックデバイス(株) マツダ(株) マルハニチロ水産(株) (株)マンダム 三菱自動車工業(株) みずほインベスターズ証券(株) みずほ証券(株) みずほ信託銀行(株) 三井住友海上火災保険(株) (株)三井住友銀行 三井造船(株) 三菱地所(株) 三菱製紙販売(株) 三菱電機(株) 三菱マテリアル(株) 三菱UFJ信託銀行(株) 光村図書出版 宮崎機械システム(株) 明治安田生命保険(相) 持田製薬(株) 森下仁丹(株) (株)モリタホールディングス (株)山善 山文商事(株) ヤンマー(株) ユニチカ(株) 読売新聞社 ラサ商事(株) 理研計器(株) (株)りそな銀行 ルネサス関西セミコンダクタ(株) (株)レナウン